



地域とともに

未来へ II



兵庫県立浜坂高等学校長 小山 朋子

“浜高・地域をもっともっと笑顔に！” ～ つながり 紡ぐ 生徒会 ～

任期満了により、9月16日(金)に生徒会立会演説、選挙が行われ、新生徒会役員が選出されました。その後、21日(水)に退任・認証式で新生徒会が発足しました。ここ数年、生徒会は「新しい浜高づくり」に挑戦してきました。皆が楽しめる『浜高交流杯』が誕生し、この1年間は、「浜高を笑顔に!地域を笑顔に!」を合い言葉に校則の改定や募金活動など、精力的に活動しました。このつながりを大切に、紡いでもっと太く強いものに…と新生徒会へしっかりと引き継がれました。新生徒会長を中心に、役員全員そして生徒全員が一致協力して、浜高、地域をもっともっと笑顔にすること、そして、自分たちの手で“新たな浜高”を創っていくことを大いに期待しています。

By 選挙管理委員会



決意表明→
やる気が伝わる!



「退任式」お疲れ様でした!



校旗の引き継ぎ

旧生徒会長から新生徒会長へ

★ ウクライナ避難民支援募金 (旧生徒会) ★

ウクライナでの惨状、避難民の方々の悲しみを憂い、一日でも早い戦争の終結と平和への強い願いを込めて、旧生徒会が企画しました。夏休みには湯村温泉ポケットパークと浜坂駅で、9月には文化祭と昇降口で募金を呼びかけました。活動を知り、わざわざ学校まで届けてくださった地域の方もおられ、総額124,878円となりました。

ご協力に心より感謝いたします。

募金は、神戸新聞社を通じて、ウクライナ避難民の方々へ届けます。先日、新聞社の取材も受けました。

『世界中の人々を笑顔に!!』
浜高から世界へ発信です。



★ 高校生のための文化講演会 (9/6) ★

小説『カンピオーネ!』の著者である、丈月 城 氏の講演をオンラインで視聴しました。人生の岐路にさしかかる高校生に、将来への指針決定に役立つヒントとなるお話でした。



★ PTA 主催人権講演会 (9/8) ★

NPO 法人ファザ・リング・ジャパン代表理事 安藤 哲也 氏を迎え、「地域の未来をつくる高校生に今考えてほしいこと～男女共同参画社会の実現のために何が必要か～」について講演いただきました。高校生から大人まで、それぞれが深く考えさせられる興味深い内容でした。



浜坂高等学校は、創立以来70年以上、地域の学校として皆様に愛され、地域を支える人材を多く輩出してまいりました。近年、人口減少や教育環境の変化等により、小規模校となってまいりましたが、新温泉町唯一の県立高等学校として、地域の未来を担う人材を育てるという使命をより強く感じます。そのために、昨年度より従前の教育活動を見直し、新温泉町の関係機関との連携をさらに強めて、新たな取組や活動にチャレンジしています。地域に根ざし、より愛される学校として、生徒と新温泉町の「未来」を地域の皆様とともに考え、創ってまいります。浜高生に、より一層のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。(“浜高の今”をご一読いただけたら幸いです。)